## 西洋建築史第5回

### 中世2 - 都市文明の勃興

中島 智章

# 序.ローマ都市と中世都市

帝都ローマ(フォルム・ローマーヌム、七つの丘)と属州の植民都市(グリッドプランの軍事都市 Florentia) 異民族の拠点がローマ都市に Mediolanum, Lutetia Parisiorum, Colonia Agrippinensis, Vindobona, Londinium 古代末期から中世初期 都市活動が低調になったところもある ローマ都市の遺産がどの程度生かされたかに差が 1)北イタリア諸都市 ローマ都市の基本構成が残る 古代市壁が囲う長方形市域を核 + 闘技場が貴族住宅などへ転用 2)低地地方諸都市(トゥルネ、カンブレ・・・) ローマ都市に依拠する部分はその立地のみ civitas, castrum, vicus 司教座都市、戦略や水運などによる新たな立地 + 永久あるいは一時的に消失する都市も \* バイキングの襲撃

#### 1.「国際様式」としてのゴシック教会

各地方都市に「大聖堂」= 広い意味でのcathédrale= 狭い意味でのcathédrale+ 参事会聖堂(+ バシリカ聖堂)

- 1)低地地方 ノートル=ダム司教座聖堂(トゥルネ、外陣 1163-1250)、サント=ウォードリュ参事会聖堂(モンス、1450-1686) : プラパン・ゴシック、サン=ジャック参事会聖堂(リエージュ、16世紀):flamboyant、シント=ピーター参事会聖堂(ルーヴェン、15-16世紀)、サン=ミシェル参事会聖堂(ブリュッセル、13-15世紀):ブラパン・ゴシック、ノートル=ダム・デュ・サブロン教会(同、-1550頃):flamboyant、シント=ロンバウツ大司教座聖堂(メヘレン、13世紀-、鐘楼 1452-1520)、聖母司教座聖堂(アントワープ、1352頃-1521)、シント=バーフ司教座聖堂(ヘント):鐘楼 ブラパン・ゴシック、身廊 flamboyant
- 2)ブリテン島諸国: 初期イギリス式(第1尖頭式、1189-) 装飾式(第2尖頭式、1307-) **垂直式**(第3尖頭式、1377-1485) イーリ大聖堂(1083): 英のロマネスク、カンタベリー大聖堂(ウェールズ、1180-): ギョーム・ドゥ・サンスの指導、ソールズベリ大聖堂(1220-65)、ウェストミンスター・アベイ(ロンドン、1245-)、同ヘンリー7世礼拝堂(1503-19) **fan vaulting**
- 3)ドイツ語圏諸国 ザンクト=ペーター大司教座聖堂(ケルン、1248-)、シュトラスブルク司教座聖堂(西正面 1277、尖塔 -1439):図面あり、ウルム司教座聖堂(1377):161mの単塔、シュテファンス・ドム(ヴィーン、1304-1446)
- 4)その他の国々 サンタ=マリア・ナシェンテ大司教座聖堂(ミラノ、1386-1577-1645): フィリップ・ドゥ=ボナヴァンチュールとフィリッピーノ・デリ=オルガニ(モデナ)の指導、バルセロナ司教座聖堂(1298-)、セビーリャ司教座聖堂(1401-1521)、聖ヴィート司教座聖堂(プラハ、内陣 1344-85): マテュー・ダラス(アラスのマテュー) P.パーラーの指導 l'Album de Villard de Honnecourt 33葉の羊皮紙、13世紀ピカルディー語 平面、立面、断面、透視図 + 様々な図像藤本康雄: 『ヴィラール・ド・オヌクールの画帖』、鹿島研究所出版会、東京、1972。

### 2.ゴシック様式の世俗建築

市庁舎や会館・・・教権、王権に対する都市の自治権の伸張(北伊・低地地方) Dogeのヴェネツィア共和国 1)低地地方 ブルッへ市庁舎(14世紀末): flamboyant、ブリュッセル市庁舎(13-15世紀)、ルーヴェン羅紗会館(14世紀)、ルーヴェン市庁舎(15世紀半ば): flamboyant、モンス市庁舎(1458-77-)、イーペル羅紗会館(-1304)

2)北イタリア メルカンティ広場(ミラノ、Broletto Nuovo 13世紀、Loggia degli Osii 1316)、Palazzo ducale=総督宮(ヴェネ ツィア、1340-1438)、カ・ドーロ(ヴェネツィア、1421-40)、Palazzo della Ragione=裁判所(パドヴァ): 黄道12宮図(15世紀フレスコ) 煉瓦積(フランドル積とイギリス積)、石積の技術:野石(rubble)と切石(ashlar) 乱層積みと整層積み、目地の技術 木造小屋組=トラス(キングポスト、クラウン・ポスト、クイーン・ポスト)、ハーフティンバー民家(ハンマー・ビーム、はさみ型)

過去問およびレジュメ置場 http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~dt13029/cours.htm